

# 答 申 書

「令和2年度学校給食費について」

札幌市学校給食運営委員会

## はじめに

札幌市学校給食運営委員会では、令和元年（2019年）11月18日に札幌市教育委員会教育長から「令和2年度学校給食費について」諮問を受け、同年12月以降、本市の学校給食の実施状況及び学校給食用食材の物価動向等を踏まえ、審議を行ってきました。

令和2年度の適正な学校給食費について、このたび結論を得ましたので答申します。

令和2年（2020年）2月20日  
札幌市学校給食運営委員会  
委員長 辻 尚樹

## 1 一食単価について

学校給食費の一食単価については、これを構成している主食、牛乳及び副食いずれも値上がり傾向にあることから、値上がりが見込まれる。

### (1) 主食の価格

米飯、パン、麺いずれも値上がり傾向にあり、主食の価格は値上がりが見込まれる。

### (2) 牛乳の価格

答申時点において令和2年度の牛乳の価格（保護者負担額）が決定していないことから、一食単価の算定にあたっては、令和元年度の牛乳の価格を用いた結果、牛乳は値上がりが見込まれる。

### (3) 副食の価格

原材料が全体的に値上がり傾向にあり、副食の価格は値上がりが見込まれる。

## 2 年間基準実施回数について

現行の年間基準実施回数は、令和元年度の平均給食実施回数及び令和2年度の平均給食実施予定回数から乖離が見られることから、実質的な回数に見直す必要がある。

令和2年度の平均給食実施予定回数は、現在の学校給食の実施状況を反映していると考えられるが、給食実施回数は暦により毎年度変動がある。このため、年間基準実施回数は、令和2年度の平均給食実施予定回数を基礎としたうえで、令和2年度以降5年間の暦の影響を考慮した回数に変更することが適当である。

なお、各学校の給食実施回数については、公平性の観点から、年間基準実施回数に可能な限り近づけるように努める必要がある。

## 3 令和2年度学校給食費について

以上の点を総合的に検討した結果、令和2年度は食材費が値上がり傾向にあること、また、年間基準実施回数の見直しにより回数が全体的に増加することから、現行の学校給食費では運営が難しいため、値上げはやむを得ないものとする。

したがって、別表のとおり令和2年度の学校給食費は値上げすることが適当と判断する。

なお、学校給食費の各月における納入額については、年額を均等割にし、3月で調整する現行の方法が定着しており、かつ合理的であることから、その方法については適当である。

<別表>令和2年度 学校給食費

区分	学年	給食費年額 (円)	月額 (円)		年間基準 実施回数 (回)	一食単価(円)	
			4~2月	3月		合計	内訳
小学校	1	52,800	4,550	2,750	196	269.49	(主食) 58.29
	2	53,350		3,300	198		(牛乳) 47.67
	3	54,000		3,950	197	274.13	(副食) 163.53
	4	54,000					3,950
	5	54,150		4,100	195	277.81	(牛乳) 47.67
	6	53,850		3,800	194		(副食) 163.53
中学校	1	62,700	5,250	4,950	191	328.49	(主食) 70.34
	2	62,050		4,300	189		(牛乳) 47.67
	3	59,450	5,250 (2月6,950)	0	181		(副食) 210.48

<参考> 令和元年度 学校給食費

区分	学年	給食費年額 (円)	月額 (円)		年間基準 実施回数 (回)	一食単価(円)	
			4~2月	3月		合計	内訳
小学校	1	50,800	4,350	2,950	195	260.72	(主食) 55.02
	2	51,600		3,750	198		(牛乳) 45.45
	3	51,950		4,100	196	265.22	(副食) 160.25
	4	51,950		4,100	196		(主食) 59.52
	5	52,100		4,250	194	268.81	(牛乳) 45.45
	6	52,100		4,250	194		(副食) 160.25
中学校	1	59,950	5,000	4,950	189	317.22	(主食) 66.74
	2	59,600		4,600	188		(牛乳) 45.45
	3	56,100	5,000 (2月6,100)	0	177		(副食) 205.03